



森のなかま

2017年2月号

NO. 106 (継続251号)

事務所が移転しています!!

NPO法人かながわ森林インストラクターの会 <http://www.forest-kanagawa.jp> 発行人 久保 重明
〒243-0018 厚木市中町2丁目13番14号・サンシャインビル6階604号 TEL046-297-0301・Fax046-297-0302

森林部会 平成28年度第6回研修会 「チェーンソー」 が開催されました
日時:平成28年12月11日(日) 8:50~15:30 場所:「やどりき水源林」ボランティア林A上部 天気:晴れ

《 森林部会 水上正昭 13期 》

「やどりき水源林」(ボランティア林A上部)で、チェーンソー研修会が開催された。今回の研修は、チェーンソーを初めて使う人からベテランまでを対象に、A班(初めて)、B班(数回の経験)、C班(年間3,4回の使用)、D班(ベテラン)の4班編成で実施しました。

オリエンテーション・準備体操後、班毎に道具類を分担してA班を先頭につづら折りの道を登り始めた。登りだけのため皆さん汗をかきながら40分程登り、研修場所に到着した。一休みして、各講師の指導のもと講義・実習を行った。主な実習の内容は、次のとおりです。

初めてのA班は、伐根等を利用して受け口・追い口の切り方を練習し、伐採後の枝払い・玉切り等の整備方法を学び、チェーンソーの構造や機能を理解していただいた。経験のあるB班はチェーンソーの使い方に慣れること、チェーンソーを利用したかかり木処理やフェリングレバーの使用方法を学び、C班はさらに広角受け口にも挑戦し、かかり木処理やフェリングレバーの使用方法を確認しつつ伐倒した。ベテランのD班は、突っ込み切り及び矢(楔(くさび))の使用方法を学び、プラロックを利用して追弦(おいづる)切りで伐倒した。

実習後、上部のA班から順次下山。最下部のD班では、かかり木となっていた作業が続いており、皆さんで見学。プラロックで荷重をかける、緩める、の繰り返しながら、フェリングレバーの回転を駆使して見事に伐倒されるのを見学できた。上級者の追弦(おいづる)切りやかかり木処理技術を見られたことは良かったようでした。

天気にも恵まれ、怪我した人もなく無事に下山した。道具類の整理後、チェーンソーの清掃・目立て方法について指導を受けて行った。最後に部会長の研修についてのあいさつで終了した。

今回の研修は、外部の講師でなく部会有志の方々が講師として実施された。懇切丁寧な指導で、皆さんチェーンソーを使用する機会が多かった研修会でした。(次ページに続く)



オリエンテーションと準備した機材

つづら折りの道を登る



各班の研修風景は次ページ掲載を参照ください。



道具の手入れと反省会



- 講師:A班=松永⑪、B班=石川⑫、C班=佐藤⑤、D班=戸谷⑥
- 幹事:松永⑪、石川⑫、水上⑬、滝澤⑤
- 参加者:有坂⑤、飯澤⑨、水津⑨、上田⑩、柴⑪、山口⑪、吉田⑪、斉藤⑬、前田⑬、岩田⑭、鈴木⑭、谷⑭、牧石⑭